

平成 30 年 4 月 6 日

平成 30 年度前期始業式校長講話

誇り高き巻高生の諸君、こんにちは。いよいよ今日から新学期が始まります。私は、3月23日の終業式に皆さんに春休み中に、新学期からフルパワーで学校生活をスタートできるように、学校生活の計画を立て実行に移すようにと話しましたが、準備は整っていますか。

新しい年度が始まるにあたって、先生方は巻高校の教育をより効果が上がるものとし、皆さんが進路希望の実現を果たすための方策を考え、今日という日を迎えています。私からは、新年度から皆さんが心がけ、実行して欲しいことをお話します。

まず、学習面です。進路希望を実現するには学力を向上させなければなりません。そのために授業第1主義を徹底してください。学校生活の中で最も時間をかけているのが授業時間です。予習・復習を行い、授業内容を理解すれば大学入試に必要な学力は身に付くはずですが、ただ、何事も準備が大切です。先生方も授業の準備は、時間をかけ念入りに行います。新年度からは皆さんも授業に臨むための準備・環境づくりをしてください。

今後、4月9日（月）からは、8:20から8:30までの間、この時間帯学校にいる全ての生徒を対象に、全校一斉に授業に臨むための学習の時間とします。8:20になったら教室の自分の席に座り、先生が来るまでの間、その日の授業の予習でも、読書でもよいです。静かに自主的に学習をする時間とします。部活動の朝練習なども8:15に切り上げ、8:20には自分の席に着きなさい。メリハリを付けた学校生活は部活度にもよい影響を与えるはずですが。

ただし、電車やバスを利用する人で、8:20までに教室に入れない人は、いままで通りの電車・バスの利用でよいです。8:30までに教室に入れば遅刻扱いはしません。ただし、その人も電車の中で学習するなど、自分で工夫して学習をしてください。

1日10分でも自分たちで授業に臨む環境をつくれれば、授業で多くのことを吸収し、学力はアップします。巻高生なら新たな取り組みの意義を理解し、先生方の細かい指導がなくても、自主的に行動し定着できると信じています。

次にどの学校でも生徒を育てる教育方針があります。巻高校では、「勤労・廉直・恭敬」（きんろう・れんちよく・きょうけい）の校訓の下、心身ともに健全で豊かな人間性の育成、伝統の「文武両道」へのさらなる研鑽、進路希望実現に向けた自立心・探求心の育成の3つを目指してきました。これは伝統校巻高校にふさわしい教育方針です。今後も変わることはないでしょう。ただ、今年度から時代の変化に合わせ、従来の教育方針の下、より具体的でイメージしやすい言葉で、皆さんが身に付けて欲しい力を「8つの力」で示すことにしました。

- 1 人間力 人間的魅力を高め、将来自立して生きていけるようになること
- 2 飛躍力 自分の持っている長所に気づき、それを生かして社会に貢献できるようになること
- 3 対話力 他者を思いやり、対話を通して新たな視点を獲得すること
- 4 行動力 行動を起こし、目的を実現させること
- 5 思考力 経験を振り返り、知識をもとに柔軟に考えること
- 6 判断力 本質を見抜き、何をすべきか考えること
- 7 表現力 自分の思考を言葉や文章などで分かりやすく伝えること
- 8 探求力 森羅万象を深く追求すること

例えば体育祭の応援では、思考力をもとにテーマを決め、応援内容を団員同士で話し合う対話力を付け、テーマに基づく振り付けなどで行動力を発揮し、最高のパフォーマンスを披露する。この過程で自分の長所に気づく飛躍力と、仲間を思う人間力を高めることができた。そんなイメージで捉えてください。

この「8つの力」は、多様化・グローバル化が進む社会で活躍するために必要な力です。また、新たな大学入試制度で求められる力でもあります。巻高校では「8つの力」を授業、学校行事、部活動など全ての教育活動における共通目標とし教育を行います。皆さんも様々な活動の中で、教育目標のどの力を伸ばす活動なのか自分でも意識することで、これからの時代に必要な力を付けてください。

巻高校は伝統を守るだけではなく、時代に合った教育を行い、皆さんの進路希望の実現に向け全力を尽くします。先生方・そして学校の主役である生徒の皆さんと一緒に、昨年度よりも「さらに巻高校をすばらしい学校とする。」校長としてそんな決意をもっています。新しい年度、共に頑張りましょう。

以上、講話を終わります。